

<REN ライザー清掃キット>

ライザー清掃はステップ清掃の前に行うとよい！

汚れ具合によって3つの製品を使い分ける！



REN ライザー清掃

ほとんどのエスカレーターは酷く汚れており、効果的な清掃キットが整備されていません。REN キットを使用して定期的なステップ清掃を開始する前に、ライザーが汚れている場合はライザー清掃が必要です。

ライザー面の清掃は、ライザーパッドとライザーブラシと洗浄液を、汚れ具合によって使い分けて清掃します。

製品アイテム&準備品

- RESTORE 洗浄液 (CS-20) No Drip
- ライザーブラシ (伸縮式ハンドル別)
- ライザーヘッドユニット (伸縮式ハンドル付)
- ライザーパッド (ヘッドユニットに装着する)
- 市販の噴霧器 (RESTORE 洗浄液用)

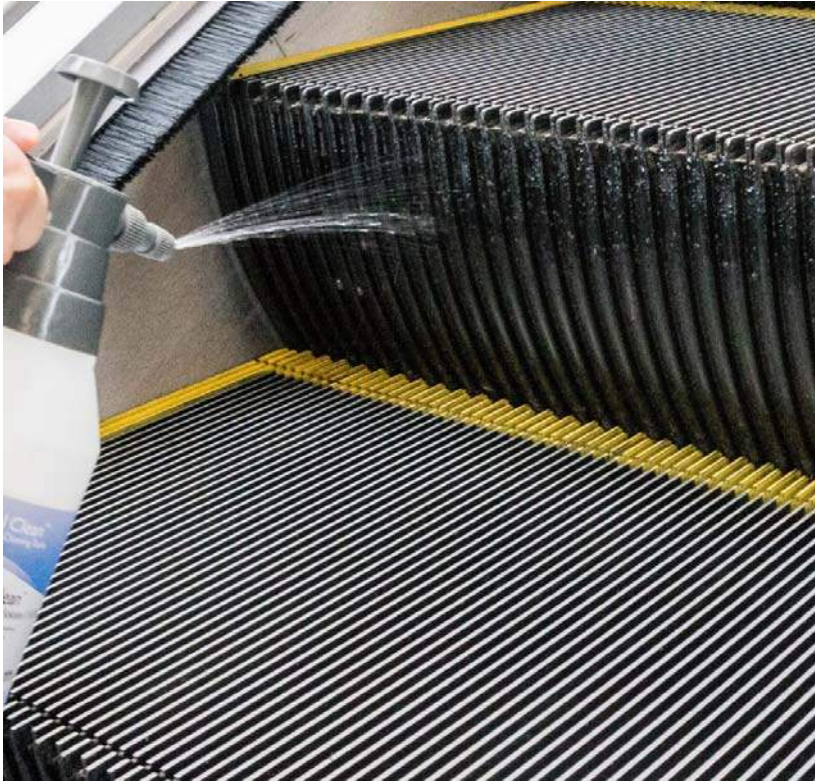


RESTORE 洗浄液 (CS-20)

ライザーブラシ (RB-10)

ライザーパッド (RP-16-V1・V2・W1・W2)

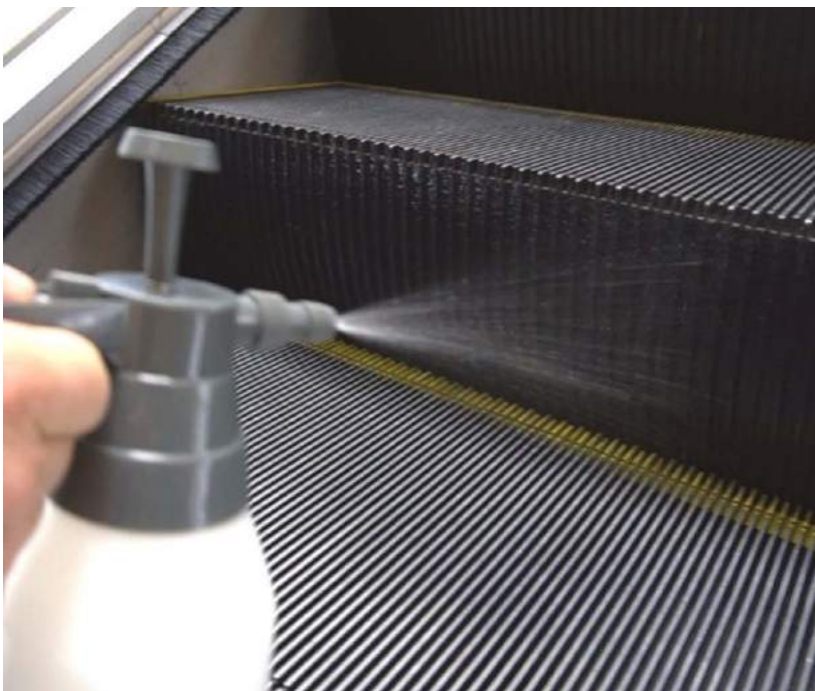
① 酷く汚れている場合（洗浄液+ライザーブラシ+ライザーパッド）



Step 1

RESTORE 洗浄液の噴霧

1. エスカレーターを停止する。
2. RESTORE 洗浄液は原液で使用。
3. RESTORE 洗浄液をスプレーボトルまたは圧力噴霧器に注ぎます。
4. スプレーボトルまたは圧力噴霧器のスプレーパターンを広く(ワイド)に設定して下さい。
5. よく振ってからライザー全面にスプレーをします。
6. スプレー後、洗浄液が汚れに浸透するまで数分間待ちます。



RESTORE 洗浄液(CS-20)

すべてのエスカレーターを安全かつ効果的に清掃ができるように特別な配合がされています。(原液使用)

ライザーの縦面から洗浄液が垂れることなく、垂直な表面に吸着して留まるのが特徴です。

噴霧器を良く振った後、ノズルのスプレーパターンを広角にして噴霧をすると、RESTORE 洗浄液はゲル状に変化して、ライザーの表面の汚れに吸着して留まります。

噴霧した洗浄液が、垂れ落ちることはありません。

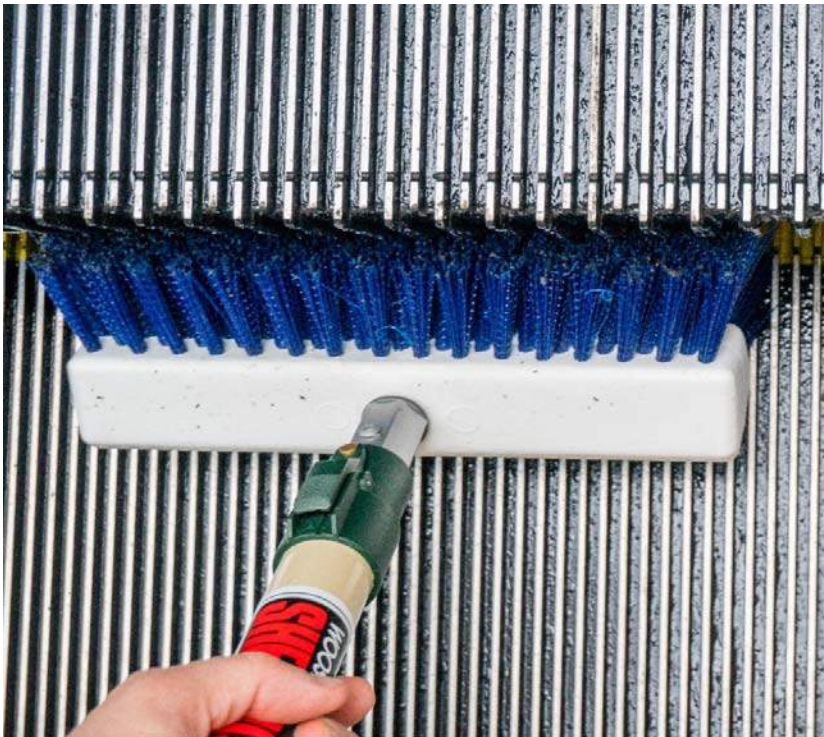


Step 2

REN ライザーブラシ清掃

1. 伸縮式ハンドルを REN ライザーブラシに取り付けます。ハンドルの長さは一番短い状態が効果的です。
2. REN ライザーブラシをライザー面に当て、上下に擦って清掃します。
3. REN ライザーブラシに大量の汚れがついたら、取り除いてください。

必要に応じて、掃除機で吸い取るか、バケツの水ですすぐか、ホースで水を掛けすすいでください。

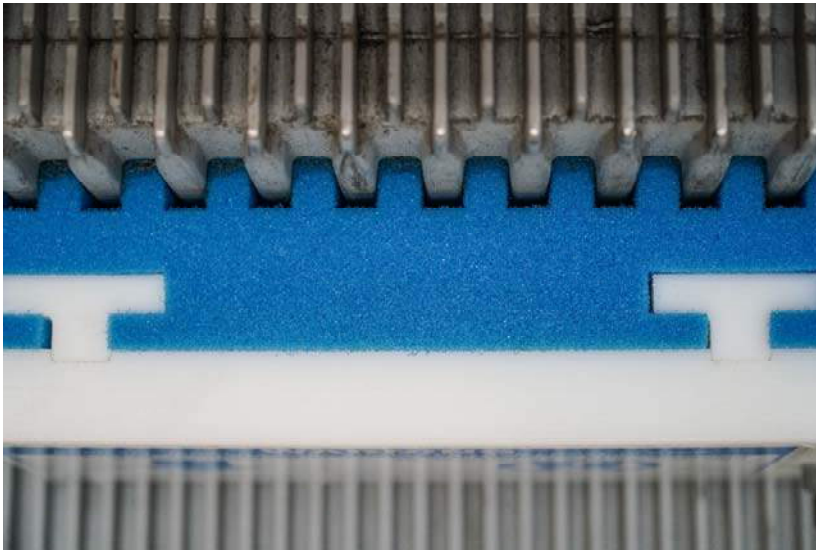


REN ライザーブラシ

REN ライザーブラシには3つの面があり、ライザーの曲面や溝の底にブラシが届くよう設計されています。

RESTORE 洗浄液を吹きかけた箇所を REN ライザーブラシを使って清掃すれば、こびり付いたスラッジ汚れなどが簡単に落とせます。

ライザーの全ての面を効果的に清掃します。



Step 3

REN ライザーパッド清掃

1. ヘッドユニットにライザーパッドを正しい方向に注意して装着します。
2. ライザー面にパッドを当て、上方向に拭きあげます。
3. すべての端や角を拭いてください。
4. 残りのライザーについても、このプロセスを繰り返します。
5. 清掃後、ライザーパッドは再利用するために洗浄をします。



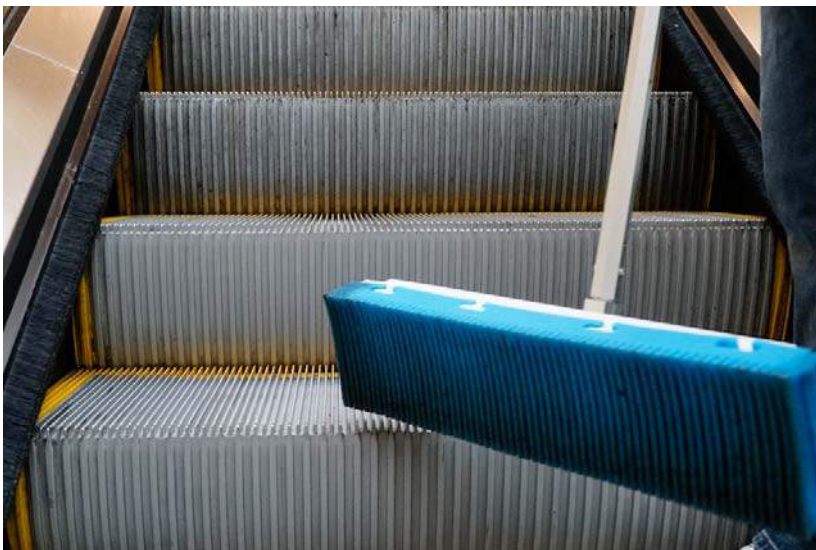
REN ライザーパッド

REN ライザーパッドは、ライザー形状に合うように湾曲しており、ライザー溝に完全に収まるように設計されています。

パッドのタイプはWタイプとVタイプがあり、それぞれワイドタイプとナロータイプがあります。

Step2 で残った汚れをパッドが吸収して除去しきれいに清掃されたライザー面が現れます。

※ライザーパッドは、水で洗って、再利用することができます。



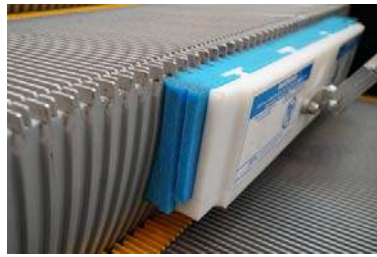
酷く汚れている場合は、このように洗浄液とライザーブラシとライザーパッドの3つの製品を使用して清掃します。

酷くはないがかなり汚れている場合や通常の汚れの場合は、洗浄液は使用しない清掃でもきれいになります。

② かなり汚れている場合（ライザーブラシ+ライザーパッド）



+



ライザーブラシ&ライザーパッド 清掃

1. ライザーブラシで汚れをかき出して除去します。
2. ライザーパッドで残った汚れを拭きあげて除去します。

③ 通常の汚れの場合（ライザーブラシまたはライザーパッドのみ）



Or



ライザーブラシ または ライザーパッド のみで清掃

1. ライザーブラシまたはライザーパッドのみで汚れを除去します。

【重要なポイント】

リセット清掃後の定期的な清掃は、清掃頻度による汚れ具合に応じて、②または③の清掃です。

ライザーはステップの汚れを拾います。ステップが常にきれいな状態であれば、ライザー面は汚れにくくなります。











一度、ライザー面のリセット清掃をすれば、ステップを定期的に清掃することで、ライザーの清掃頻度は極端に減り、その後の維持・管理が非常に楽になります。

【ステップ用パッドの溝タイプ】

	三菱	日立	東芝	フジテック	オーチス
Vタイプ 30.5cmに溝が34本	○		○	○	
Wタイプ 30.5cmに溝が36本		○	○	○	○

【ライザー用パッドの溝タイプ】

	三菱	日立	東芝	フジテック	オーチス
V1 ナロー	○		○		
W1 ナロー		○	○	○	
V2 ワイド			○	○	
W2 ワイド			○		○

V1 ナロー (RP-16-V1)	ダブルスペース		シングルスペース	
	ダブルスペース		シングルスペース	
W1 ナロー (RP-16-W1)	ダブルスペース		シングルスペース	
				
V2 ワイド (RP-16-V2)				
W2 ワイド (RP-16-W2)				

※ステップがVタイプであればライザーもVです。WタイプであればライザーもWです。
 ※VとWのそれぞれに溝の突起が狭い(ナロー)タイプと広い(ワイド)タイプがあります。
 ※VとWのナロータイプは、形状が複雑なダブルスペースとシングルスペースがありますが、
 どちらも同じV1またはW1のパッドを使用します。